



名古屋YWCA 第38回 天皇制問題を考える2.11 集会

犠牲のシステム 福島・沖縄

—わたしたちの責任を考える—

福島の原発事故は、戦後日本の国策であった原発推進政策に潜む「犠牲」のありかを暴露した。沖縄の米軍基地は、戦後日本にあって憲法にすら優越する「国体」のような地位を占めてきた日米安保条約における「犠牲」のありかを示している。私はここから、原子力発電と日米安保体制とをそれぞれ「犠牲のシステム」と捉え、ひいては戦後日本国家そのものを「犠牲のシステム」として捉えかえす視座が必要ではないか、と考える。（高橋哲哉著『犠牲のシステム 福島・沖縄』より 2012年1月発売予定）

講師：高橋哲哉
(東京大学大学院教授)

日時：2012年2月11日(土)

13:30~16:00

場所：名古屋YWCAビッグスペース

参加費：1000円 学生500円

当日受付でお支払いください

講師 プロフィール

1956年福島県生まれ、哲学者。南山大学講師などを経て、東京大学大学院総合文化研究科教授。明晰な論理と批判的な思考には定評がある。著書に『戦後責任論』(講談社学術文庫)『歴史/修正主義(岩波書店)』『靖国問題』(ちくま新書)『心と戦争』(晶文社) など多数



託児：託児をご希望の方は1週間前までにお申し込みください。(有料)

ガイド：視覚に障害をお持ちの方や高齢者の方で地下鉄栄駅までお迎えをご希望の方はお申し出ください。

問合せ先：

住所：〒460-0004 名古屋市中区新栄町 2-3

地下鉄「栄」5番出口徒歩2分愛知芸術文化センター向かい

TEL：052-961-7707 FAX: 052-961-7719

E-Mail：yyy@nagoya-ywca.or.jp

※メールでのお問い合わせはプログラム名を記載の上送信して下さい

主催：名古屋YWCA 平和・国際小委員会
(担当 松村)